



なぎさ幼稚園便り

運動会

NO. 7



10月11日(土)なぎさ幼稚園の運動会を行いました。

運動会に向け、練習を重ねてきましたが、その過程の中で、大切にしてきた事は、『お友達と力を合わせる事』・『協力し合う事』・『助け合う事』です。

なぎさ幼稚園では、みんなが同じ気持ちで達成感を味わうことが一番大切で、それこそが、子どもたちにとって一番の体験です。

どの学年も、今まで練習積み重ねてきた事の成果を思いっきり発揮しました。子どもたちの頑張りを少しずつ紹介したいと思います。

年少さんは、初めての運動会にドキドキがいっぱいでしたが、『かけっこ～すしネタ競争～』では、お寿司に大変身して25m走り、お皿にのってゴール!!あまりのかわいらしさに、会場全体に笑いと、拍手が起こりました。

『表現ダンス～なんかようかい?～』では、前後・左右を理解する事、友達と間隔を空けて踊る事、にこにこ笑顔で踊る事を目標に頑張りました。入園して約半年でここまで出来る事が増え、自信をもって踊る姿に感動しました。満3歳児のお友達も笑顔でがんばりました。

年少・すしネタ競争

年少・表現ダンス

開会式



満3歳児・表現ダンス



年中さんは、『かけっこ～50m走～』では、コーナーが入った難しいコースにも関わらず、思いっきりゴールを目指す姿が見られ、成長を感じさせてくれました。

『表現ダンス～GUTS～』では、4回の隊形移動をこなし、カラフルなポンポンを振りながら元気に踊る姿が見られました。みんなダンスが大好きになり、振り付けも完璧!当日は先生が前で踊らなくても、全て子どもたちだけで、踊る事が出来ました。

年中・50m走

年中・表現ダンス



年長さんは、競技が沢山ありました。

まずは、『表現～バルーン～』。アナと雪の女王～ユーロビートバージョン～のリズムにのり、バルーンを膨らませたり、中に入ったり、バルーンを使って表現する技を全て、次々と成功させました。

観客からは、技の披露があるたびに、歓声が響きわたりました。演技中の子どもたちにも届き、意欲を高めていただろうと思います。

次に『組立体操』。専門体育で学んでいる体操を活かした内容を取り組み、集中・我慢・協力の3つの約束を合言葉に、一生懸命頑張りました。仲間と力を合わせ、真剣に取り組む姿は、頼もしかったです。

最後は、『鼓笛～マーチング～』です。今年度は、宇宙戦艦ヤマトの曲に合わせ、指揮者を筆頭に鼓笛隊、ガード・バトン・タンバリン隊・ピアノカ隊の6つのチームに分かれ練習を進めてきました。

難しい事にもどんどん挑戦させ、出来るようになるまでの過程を大切に進めてきました。

当日の演技は、皆が全力を出し切ったと言っても過言ではない程、素晴らしい仕上がりで、最後のポーズは年長組全員の心が一つになる瞬間を見たようで・・・感動で胸がいっぱいになりました。

プログラムの最後は、『クラス対抗リレー』。クラスみんなでバトンをつなぎ、一生懸命走りました。

クラスみんなで力を合わせた事で、絆がさらに深まったのではないのでしょうか。

年長・表現バルーン



年長・組立体操



年長・鼓笛マーチング



年長・クラス対抗リレー



その他、全体競技や、親子競技など、保護者の方にも協力を頂きながら、楽しんで参加する姿が見られました。

沢山の皆様に、協力を頂きながら成功する事ができた運動会。

子どもたちは、誰もが真剣で、一生懸命でした。

沢山の皆さんに応援や拍手をもらい、褒められる事は

今後の子どもたちにとって、大きな自信に繋がった事でしょう。

運動会を通して培った気持ちを今後のさらなる成長に繋げていきます。

未就園児競技・卒園児競技でお越し頂いた皆様、ご来場ありがとうございました。

学年毎・親子競技

(年少) 玉入れ



(年中) 綱引き



(年長) 台風の日



お芋掘り遠足

10月17日（金）年長さんと、年中さんは、お芋掘り遠足に行きました。

お芋掘り遠足は、なぎさ幼稚園の特色『直接体験』の中で、特に力を入れている体験の一つです。

自然の実りを感じ、収穫の喜びや、楽しさを十分に感じる事を目的とし、当日を迎えるまでに、お芋が出来までの過程を学び、掘り方を練習し、掘ったお芋が、どんな料理に使われているかというところまでの知識を得た上での体験となりました。

遠足当日は最高の遠足日和！

現地に着くと、お芋を入れる為に用意したリュックを持ちお芋畑まで歩いて向かいます。

畑に着くと、早速お芋掘りスタートです！

年中さんは、初めてなので、幼稚園のお砂場で練習をしました。

年長さんは去年も掘ってるから自信満々です。

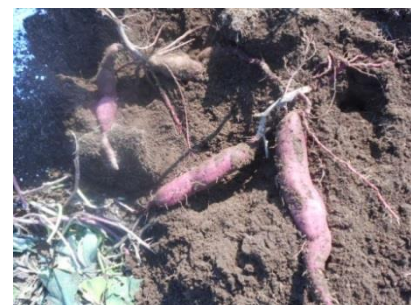
【幼稚園でのお芋掘り練習】



さあ！みんな上手に掘れるかな？『お芋が大きくてなかなか出てこないよ～』『すごいいっぱいとれた～』

『先生～いっしょに引っ張って～』『見てみて！こんなお芋掘れたよ』 などなど・・・。

畑中に子どもたちの、楽しそうな歓声が響きわたっていました。



掘ったお芋は、お家の人に自分の手で持って帰る！を目標に、重くても頑張って持ちました。

お家の人に『こんなに沢山掘れたんだよ』と誇らしげに見せていた子どもたち。

きっと、お家では楽しかった思い出話をしながら、食卓を囲んだことでしょうね。

おかずは、もちろんお芋の料理・・・かな。

大きなお芋がいっぱい掘れて、終始笑顔のお芋掘りとなり、子どもたちにとって最高の思い出となりました。